
インフィニット・ストラトス×仮面ライダー～無限の蒼穹、正義の仮面～

無銘

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

インフィニット・ストラトス×仮面ライダー～無限の蒼穹、正義の仮面～

【Nコード】

N8119Z

【作者名】

無銘

【あらすじ】

かつて世界征服を企む悪の組織『ショッカー』から『クライシス帝国』までの組織と戦ってきた11人の男達は、女性にしか扱えない究極の機動兵器『インフィニット・ストラトス（IS）』の登場によりそれまでとは大きく変わったこの世界の片隅で13人の少女達とそれぞれ出会った。ISという力を得た巨悪が少年少女達の、そして人類の自由と平和を奪わんとした時、男達は再び少年少女達の、そして人々の前に現れる。

時代が望めば、人々が呼べば、そして誰かが助けを求めれば…彼らは必ず甦り、何度でも立ち上がり、そして嵐と共に…嵐のようにやって来る。

これはそんな11人の仮面の男達…『仮面ライダー』とかつて彼らと出会い、『インフィニット・ストラトス』と何らかの形で関わっている13人の少年少女達、そして彼らを取り巻く人間達の物語である。

本作品は同じ題材の短編『白と銀』と『姉妹の太陽』及び『白騎士の真実』と同じ設定、世界観という前提で書いております。また原作崩壊、キャラ崩壊、独自設定・解釈、時系列矛盾、捏造、誇張、知識不足、不要なネタ要素などが多分に含まれております。ご注意ください。

プロローグ（前書き）

本作品は『IS インフィニット・ストラトス』と『仮面ライダー』、『仮面ライダーBLACK RX』までの所謂『昭和ライダー』が同一世界観という設定で書かれています。その為独自設定・解釈などが多数含まれておりますので特にご注意下さい。

プロローグ

かつて、この世界には世界征服を企む秘密結社『シヨツカー』が存在した。

シヨツカーはナチス・ドイツを母体に誕生し世界中を股にかけ暗躍した大規模な組織であり、ナチス時代ドイツで盛んに研究された人体改造技術：『改造人間』の製造技術を始めとする優れた科学技術と、組織に忠誠を誓う様に洗脳を施した改造人間：『怪人』という強大な戦力を多数保持している事を背景に様々な犯罪や破壊工作を世界各地で展開していた。

これに対して各国はそれに対抗し得る組織として『ICPO（国際刑事警察機構）』：通称『インターポール』の大幅な規模・権限の拡大及び強化を定めた『リヨン条約』を締結し、インターポールを中心に各国が連携してシヨツカーに対抗しようとした。

しかしシヨツカーは手強かった。その科学力、何より怪人の戦闘能力は人間サイズとは思えぬ程のものであったのだ。

そして多くの人々がシヨツカーによりその命や家族、友人を失い、夢や希望、未来を踏み躪られ、笑顔や生活、幸福を壊され：そして自由と平和を奪われた。

絶望的であった。誰も彼もが絶望するしかない：そう思っていた。

しかし、そいつは嵐と共に…まるで嵐のように突然現れた。

そいつはショッカーによりバツタの能力を持った改造人間として改造手術が施されたが脳改造寸前に脱出、人類の自由と平和を守る為『仮面ライダー』を名乗りショッカーに戦いを挑んだ。

仮面ライダーはその身一つで怪人を次々と倒していき、単独或いは少数でショッカーの計画や拠点を悉く潰していき、遂にはショッカーを壊滅させる事に成功した。

更にショッカーと戦った2人の仮面ライダーはショッカーの後継組織『ゲルショッカー』とも戦い、勝利した。

ショッカーやゲルショッカー壊滅後も世界征服を企む『デストロン』から『クライシス帝国』までの組織が出現する度に2人の仮面ライダー、そして組織の出現に呼応するかのようにその都度現れる新たな仮面ライダー達により組織は壊滅していった。

最後の組織クライシス帝国が11人の仮面ライダー達により倒されて以降、世界征服を企む悪の組織が現れる事はなかった。

これで漸くこの世界には自由と平和が戻り、平穏となった筈であった。

だが、そうはいかなかった。

クライシス帝国が崩壊してある程度年月が経つとそれを見計らったかのように、第二次世界大戦前後：シヨッカーとはほぼ同時期に誕生し、それまでも散発的に活動が続けてきた謎の国際的秘密組織『亡^{フラ}国機業^{ントム・タスク}』が本格的に活動を開始した。

『亡国機業』は活動内容自体は規模の多寡こそあれシヨッカー以来の所謂『悪の組織』と変わらない。

しかしそれまでの組織と異なり目的からして一切不明であり、科学力こそ劣るもののその分この世界に広く深く根を下ろしており、社会への浸透度や根の深さなら『ゴルゴム』すら上回るというそれまでの組織とは別方向で厄介な存在であった。

更にこの世界を根底から覆えし、大きく変える出来事が起こる…『インフイニット・ストラトス』、通称IS^{アイエス}の登場だ。

ISは元々若き天才科学者篠ノ之束が発明し、次世代の高性能多目的宇宙服『マルチフォーム・スーツ』として開発が進められてきたのだが、その第1号機『白騎士』の発表から1ヶ月後に突如世界中のミサイル基地のコンピューターがハッキングされ、直後に日本に発射された全2341発のミサイルの約半数を『白騎士』が迎撃し、

更に各国が送り込んだ艦隊や戦闘機編隊を一人の死傷者も出さずに無力化するという事態が発生した。

後に『白騎士事件』と呼ばれるその出来事により、ISが現行兵器全てを凌駕する『究極の機動兵器』である事、そして「ISを倒せるのはISだけである」という篠ノ之束の言葉が事実である事が証明され、世界は大混乱に陥った。

しかし同時にISを野放しにすれば核兵器や改造人間：怪人と同じように人類を脅かす危険な存在になる事を危惧した各国は、ISの軍事利用の制限と各国間のISに関する情報公開と情報・研究共有を定めた『IS運用協定』：通称『アラスカ条約』を締結した。

同時に機械工学の第一人者である光明寺信彦博士の提唱で『アラスカ条約』に基づきISの研究開発の促進、各国のIS保有数及び動きの監視などISに関する事項を扱う国際機関：『国際IS委員会』が設立され、世界中から軍事、機械工学、生化学など様々な分野の専門家や有識者が集められ、ISに関する研究や各国との連絡・調整が急ピッチで進められた。

そして国際IS委員会の活動や援助、事前に『白騎士』のデータを提出されていた『国際宇宙開発研究所』が提供されたデータを開示した事、篠ノ之束が中枢部の『ISコア』以外の情報開示や各国へのISコア製造・提供に応じた事が併さりISの研究・開発や環境整備は急速に進み、『白騎士事件』から僅か一年足らずで21の国と地域が参加して行われるISの世界大会：国家の威信をかけたある種の代理戦争でもある『モンド・グロッソ』の第1回大会開催までこぎつけた。

更にISに関する人材育成の為、あらゆる国家機関から独立し、不

干渉と定められたIS操縦者育成機関として日本に『IS学園』が設置された。

だがISの急速な普及に伴い社会もまた大幅に変わっていった。

それまでの兵器を凌駕する力を持つISは何故か女性しか操縦出来なかった。その為自然と各国軍においては女性が進出していくようになった。

さらに何の巡り合わせか同時期に『ラディカルフェミニズム』の論客レベッカ・ランバートが極端な女尊男卑思想と、その理想社会建設の為には男性から武力を奪えばそれが成ると唱えた事が加わって、世界中に女尊男卑の風潮が急速に広まった。

こうしてそれまで男尊女卑的であった社会は一転して女尊男卑が当たり前の社会となった。

それに加えて世界最初の男性IS操縦者の登場：『オリムラ・シヨック』やそれと深い関わりがある『デュノア・スキャンダル』と言った世界をひっくり返しかねない大事件、そしてISに目を付け、ISという力を入れた『亡国機業』の暗躍により現在のこの世界はますます混乱の度合いは増している。

ある者はその変化を喜び、ある者は変化とその原因となったISを憎み、またある者は急激な変化に戸惑った。

そして多くの者がその変化に乗じて力を入れた『亡国機業』などの悪により自由や平和を脅かされ、助けを求めた。

その助けを求める声に応えるように、彼らは再び立ち上がった。

IS登場以来何もかもが大きく変わったこの世界においても、11人の仮面の男達…仮面ライダーは変わらなかった。

彼らは以前と同じく人類の自由と平和を守るという己の正義を貫く為、そしてそれを脅かす悪から人々を守る為にその怒りや悲しみ、憎しみを仮面で隠し、『亡国機業』を始めとする新たな力を手に入れた悪との戦いを開始した。

そしてその身体を、命を、魂を…全てを燃やして悪の野望を阻止するためにもまた戦い続けている。

これは『仮面ライダー』としてこの世界を守る為に戦う11人の男達と、かつて彼らと出会い、そして助けられた13人の少年少女達、そして彼らを取り巻く多くの人間達の物語である。

プロローグ（後書き）

拙作をお読み頂きありがとうございます。

今回は今までのISと仮面ライダーを題材とした短編を踏まえた上で連載という形式をとる事に致しました。

連載という形式には慣れていない為不手際もあると思いますがご指導、ご指摘頂けますと助かります。

では改めまして今後とも拙作を宜しくお願い致します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8119z/>

インフィニット・ストラトス×仮面ライダー～無限の蒼穹、正義の仮面～

2011年12月25日22時54分発行